

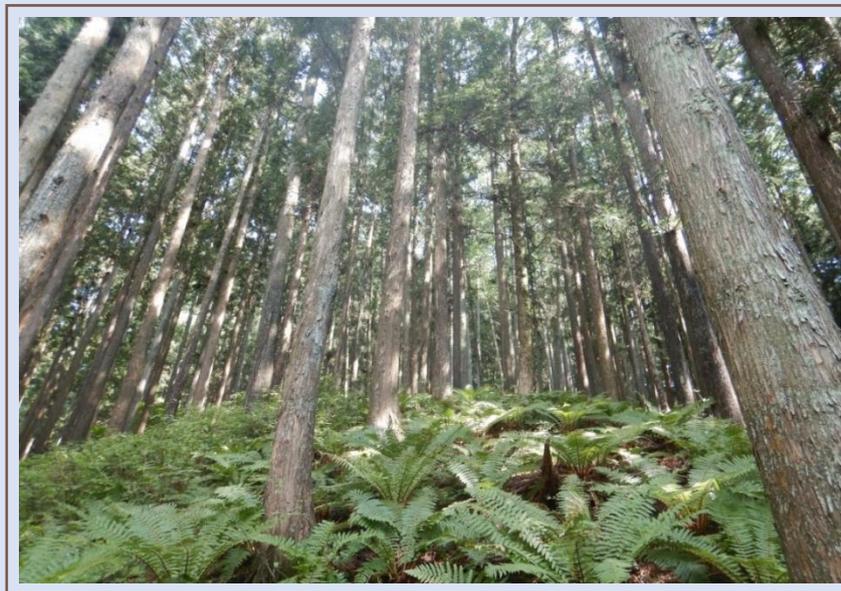


「沼田のてんぐつみき」  
ができるまで

# はじめに



このスギは、「沼田のてんぐつみき」を作るために、沼田市内で切り出された木です。とても大きいと思いませんか？  
幹の直径は45~50cmあり、山に植えられてから約70年経っています。

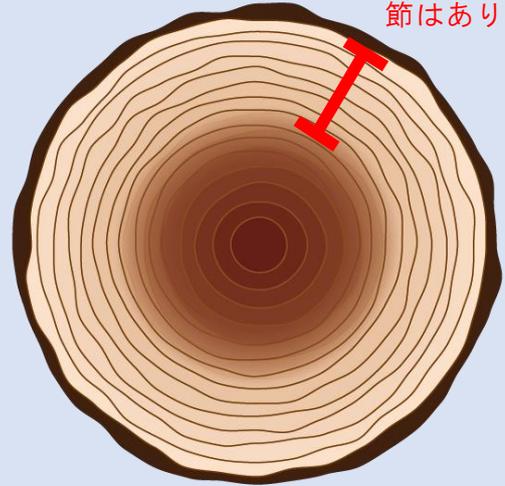
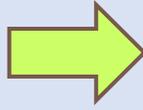
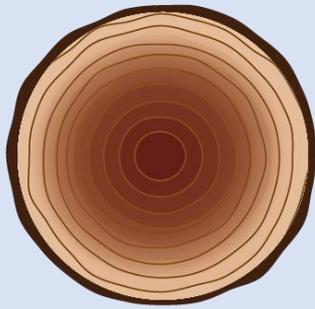


この木が切り出された場所近くのスギ林<sup>ぼやし</sup>です。  
みなさんのお手元のつみきを見てください。小さなつみきを作るのに、なぜこんな太い木が必要だと思いますか？

➡ 2ページ「**太い木が必要な理由**」を読んでみて下さい。

# 太

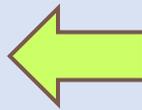
## い木が必要な理由



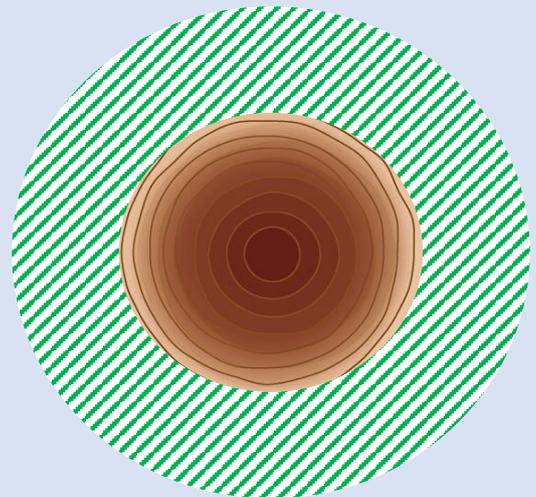
この部分には  
ふし  
節はありません

木を輪切りにしたイメージ図です。  
節（ふし）のない木材にするため、  
枝を切り落とします。

長い年月をかけて、木はさらに生長し、太くなってゆきます。



なぜ  しか使用しないか、というところ...



○の部分が、枝のあと＝節（ふし）です。

ふし節は手ざわりが悪く、割れやすいので、つみきには使えません。

つみきに使用できるのは、節のない  部分のみです。

それ以外の中心部分は、はしらざい 柱材等に使います。

お手元のつみきを見てください。節がないでしょうか？



つ

## みきを作る前に木を乾燥させます

かんそうろ  
乾燥炉



(乾燥炉：この中に木材を入れ乾燥させる)

つみきの材料となる木は、木材専用の乾燥炉で、20日間70℃～80℃で乾燥させたあと、ゆっくりと10日間冷やしながら、約1ヶ月かけて<sup>がんすいりつ</sup>含水率を12%程度までおとします。

### ➡ なぜ乾燥させるの？



木を乾燥させないままつみきを製作すると、割れたり変形してしまうためです。



### がんすいりつ つみきと含水率について

木材を乾燥させるために約1ヶ月もの長い期間が必要な理由は、急激に冷やすと木が割れる恐れがあるためです。  
住宅の柱の<sup>がんすいりつ</sup>含水率が約20%ですので、つみきの「12%」は、とても低いことが分かります。



### 【例】乾燥させた前と後：木の色の違い

※つみき用の木ではありません



#### 【乾燥前】

木そのままの色です。



#### 【乾燥後】

燻（いぶ）されて表面が濃くなっていますが、表面を削ると、きれいな明るい色が出てきます。

いよいよ、「沼田のてんぐつみき」を作ります



製作工程

1

せいざい

## 製材する



乾燥が終わった木を、四角く製材します。



2

ととの

## 整える



さらにパーツごとの形にカットします。



せいこう

## 精巧なカット

てんぐの鼻などをはめ込むために、精巧せいこうにカットします。角は丸く整えています。

3

せっちやく

## 接着する



てんぐのパーツを安全なボンドで接着し、しっかりと押さえます。

### 接着剤の安全性について

つみきに使用している接着剤「タイトボンドⅢ」は、有害な有機物質を使用しておらず、FDA（米国食品医薬品局）より食品への間接的な接触（まな板等）使用について認可されています。



4

しばらく置いて…  
接着完了



しっかりと接着されたことを確認したら、器具や押し木おしぎを取り外し、しばらく置きます。

5



 カットする

金太郎飴のように、つみきを切り出します。

6

やすりをかける 

一つひとつ、入念にやすりをかけ、全体的になめらかにしていきます。

根気のいる作業ですが、安心して遊んでいただくために、時間をかけて丁寧にやすりをかけます。



7



 目を入れる

やすりできれいになったつみきに、丁寧に目の穴を入れます。一つひとつ、少しずつ違った表情をしています。

8



## 「沼田のてんぐ つみき」誕生

大きさの違う、計5種類の「沼田のてんぐつみき」の誕生です。

9

## 木箱の完成

ウッドスタートのロゴマークの焼印を押し、パーツを組み立てたら、つみきを入れる木箱の完成です。



10

## 検品作業



みなさまのお手元に届くまで、欠け、割れ、木のささくれ等の箇所がないか、一つひとつ確認します。森から木を切り出し、長い工程を経て、ついに「沼田のてんぐつみき」が完成です。



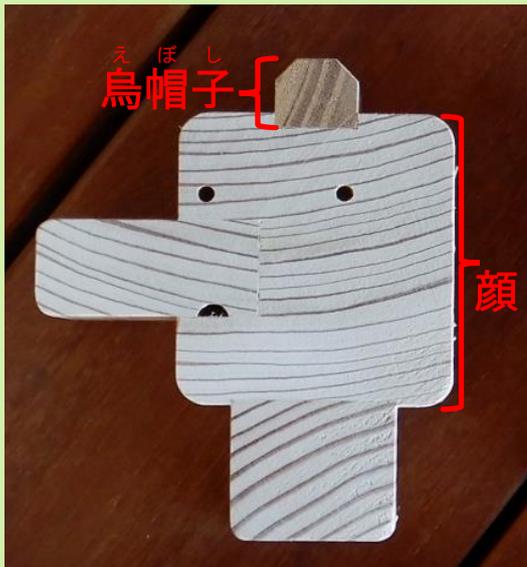
検品後も、みなさまのお手元に届くまで、欠けたり割れてしまった箇所がないか等、一つひとつ確認します。

## 完成

森から木を切り出し、長い工程を経て、ついに「沼田のてんぐつみき」の完成です。



お手元のつみきを、よく見てください



てんぐつみきに使われている木は、全て沼田市産です。

顔は「スギの木」、烏帽子（えぼし）は色合いや、さわりごこちに変化をつけるため「桑（くわ）の木」を使用しています。



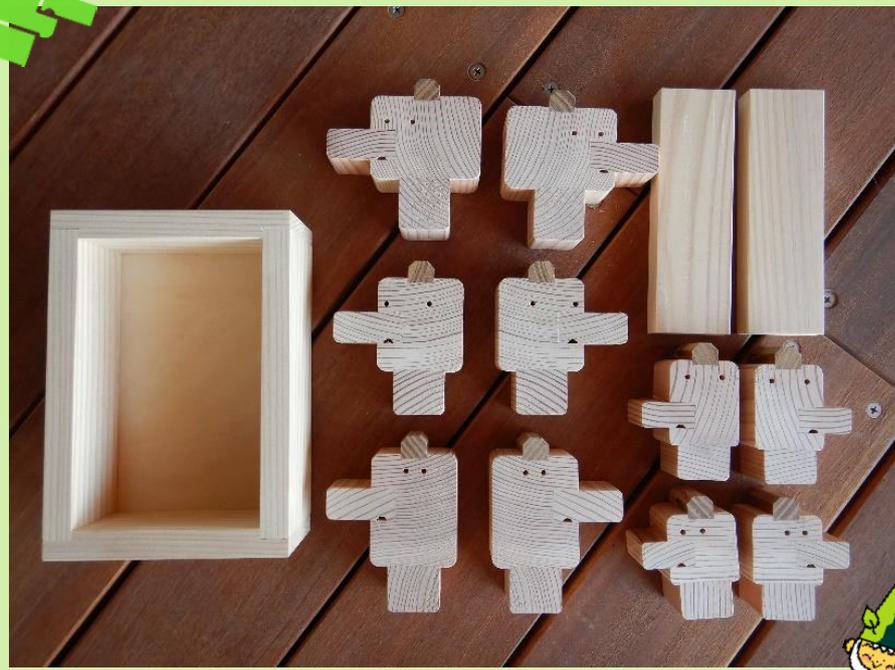
**※これらは、汚れやカビではありません！**

木の中の樹液じゆえきが表面に出てきたものなので、人体には無害です。



このような黒い斑点ほんてんもカビではなく、染み出た木の成分です。ご安心ください。

12



## セット内容

◆てんぐ 5種類×2個…計10個 ◆底板×2 ◆木箱×1

13

## 自由に

遊び方は自由です。  
木の温もりを通じて、五感に程よい刺激を与えるてんぐつみきで、親子の時間を楽しく育んでください。





お問い合わせ先

〒378-8501

群馬県沼田市下之町 888 番地

沼田市役所 経済部農林課  
森林整備係

(0278) 23-2111 (代)



「沼田のりんごつみき」は、

しんりんかんきょうじょうよげい  
森林環境譲与税を活用しています